

# 廣井アーカイブスの開発研究

Development of a Digital Archive of Disaster Information Research Relating  
with Professor Hiroi

大原美保	OHARA, Miho	関谷直也	SEKIYA, Naoya
地引泰人	JIBIKI, Yasuhito	須見徹太郎	SUMI, Tetsutaro
古村孝志	FURUMURA, Takashi	鷹野 澄	TAKANO, Kiyoshi
田中 淳	TANAKA, Atsushi		

## 目次

- はじめに
- 廣井アーカイブスの目的と全体構成
- 廣井アーカイブスの各機能
  - 3.1 調査・研究成果の閲覧・検索機能
  - 3.2 論文・雑誌記事の閲覧・検索機能
  - 3.3 廣井文庫の閲覧・検索機能
- まとめ

---

大原美保	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター
関谷直也	東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科
地引泰人	東京大学大学院情報学環
須見徹太郎	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター
古村孝志	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター
鷹野 澄	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター
田中 淳	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

## 廣井アーカイブスの開発研究

大原美保<sup>1</sup>・関谷直也<sup>2</sup>・地引泰人<sup>3</sup>・須見徹太郎<sup>1</sup>・古村孝志<sup>1</sup>・鷹野澄<sup>1</sup>・田中淳<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

<sup>2</sup> 東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科

<sup>3</sup> 東京大学大学院情報学環

### 1. はじめに

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター（CIDIR）は、2009年4月1日より「廣井アーカイブス」の公開を開始した。廣井アーカイブスは、平成18年4月に逝去した故廣井脩教授が、東京大学新聞研究所、社会情報研究所、そして情報学環と組織が改変する中で、社会心理学、情報行動論の立場から一貫して災害に関する研究に携わり、我が国における災害情報研究の第一人者として活躍されたことを祈念し、これまで廣井先生と多くの研究者が携わってきた東京大学大学院情報学環「災害と情報」研究会（旧新聞研究所・旧社会情報研究所「災害と情報」研究会）の調査研究報告書や、廣井先生が執筆された論文や記事・談話、そして廣井先生が収集された膨大な災害関連文献と調査・研究資料（廣井文庫）をまとめたデジタルアーカイブスである。本論文では、廣井アーカイブスのコンセプトと機能を報告する。

### 2. 廣井アーカイブスの目的と全体構成

廣井先生が遺された資料は、災害情報に関わる研究者にとって非常に貴重な資料である。廣井アーカイブスでは、WEB上にてこれらの資料を共有することにより、研究者が求める情報に容易にアクセスできる環境の整備を目指した。アーカイブスの開発にあたっては、まず既存の災害関連デジタルアーカイブスをレビューし、研究利用を考えて構築すべき機能を検討した。

防災・災害情報分野でのデジタルアーカイブスとしては、神戸大学附属図書館デジタルアーカイブス「震災文庫」がある。1995年阪神・淡路大震災の被害・救援・復興などに関連した45,625点（2010年2月13日現在）の資料を収蔵しており、これらは図書6,623件や雑誌資料12441件、新聞・広告紙類14357件の他、市民から寄せられた写真など多岐にわたる。検索画面では、タイトル・著者・出版社・会議名・対象地名等によるキーワード検索、発行日付・登録日付・更新日付による検索が可能である。写真については、撮影地点をGoogle地図から選んで閲覧することができる。

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターでも、阪神・淡路大震災に関連する資料を

収蔵している。館内の資料室で資料を公開している他、Web 画面での情報検索システムも提供している。調査資料に関しては調査分野・調査地域・キーワードによる検索ができ、図書に関してはタイトル・著者・出版社・発行年月日による検索が可能である。神戸大学附属図書館「震災文庫」の画面では、人と防災未来センターの所蔵するこれらの資料も含めた横断検索が可能である。

総務省消防庁でも、阪神・淡路大震災関連情報データベースを公開している。これは、阪神・淡路大震災の被害、消防防災機関の防災活動、消防団等の防災活動に関するデータの収集・公開を目的としたものであり、分野ごとに整理された様々な図表や資料、データを PDF の形式で閲覧することができる。検索画面では、資料名称・著者・出版社・発行年による検索が可能である。防災科学技術研究所自然災害情報室の Web では、防災・災害に関する国内外の資料の収集・整理を行い、災害アーカイブスとして公開している。防災科学技術研究所による主要な災害調査報告書がリンクされている他、火山ハザードマップ・地すべり地形分布図などのマップや既往斜面災害写真などがアーカイブ化されている。

以上の既存事例をレビューした結果、廣井アーカイブスでは、下記の機能を構築すべきであると考えた。

- (1) 東京大学大学院情報学環「災害と情報」研究会の調査研究報告書について調査箇所を地図から検索できる機能
- (2) 東京大学大学院情報学環「災害と情報」研究会の調査研究報告書についてリストから閲覧・検索できる機能
- (3) 廣井先生の雑誌・記事等についてリストから閲覧・検索できる機能
- (4) 廣井文庫についてリストから閲覧・検索できる機能

なお、東京大学大学院情報学環「災害と情報」研究会による 68 の調査研究報告書の対象地域は日本各地の都道府県・市町村に広がっており、全国的調査や海外調査も含む。将来、いずれかの地域で災害が発生した際に、過去の災害時におけるこれらの調査結果を閲覧したいというニーズが発生することを考えると、調査タイトルだけでなく地図から検索できる機能は非常に有用であると考えた。検索後には、調査内容の概要や調査方法、一次集計データ、調査報告書 PDF を表示できるようにした。Web 上で PDF 資料を提供することにより、多くの研究者が必要な情報を容易に入手できる。廣井先生の雑誌・記事等についても検索後に PDF を表示できるものとし、調査研究報告書・雑誌・記事・廣井文庫を含む全ての収蔵資料についてタイトル・発行年による検索を可能にした。

これらに基づいて構築したアーカイブスのトップページを図 3.1 に示す。



図 3.1 廣井アーカイブストップページ (<http://cidir-db.iii.u-tokyo.ac.jp/hiroii/>)

### 3. 廣井アーカイブスの各機能

#### 3.1 調査・研究成果の閲覧・検索機能

東京大学大学院情報学環「災害と情報」研究会による 68 の調査研究について、トップメニューには「地図から検索」「報告書リストを見る」「報告書リストから検索」という 3 つのボタンメニューを配置した。地図から検索する画面を図 3.1.1 に示した。まず、地図から検索の最初の画面から「北海道・東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州」という地域ブロックを選ぶと、その地域ブロックの画面に遷移する。図 3.1.2 には関東ブロックを選択後の画面を示した。この画面上で都道府県・市町村および地域を選択することで、図 3.1.3 に示した通り、選択地域を対象とした調査研究報告書のリストを閲覧できる。全国的調査及び海外の調査の場合は、別途リストを閲覧できる。調査対象地域は、「地震、風水害・土砂災害の調査、火山災害の調査、津波災害の調査、その他の調査、2 種類以上の調査」で色分けて網掛け表示し、調査分野での地域傾向も理解できる画面とした。

地域選択後の調査研究報告書リストの画面からは、一つ一つの調査について、図 3.1.4 に示した通り、調査タイトル、調査方法、災害タイプ、調査内容の概要を閲覧することが

できる。調査内容の概要としては、「災害の概要、調査の方法、主な結果、提言・結論」が1画面にて表示され、さらにこれらを3-5ページ程度に簡潔にまとめた「要約」と「報告書本文」のPDFファイルも閲覧することができる。また、調査方法をクリックすると、図3.1.5に示した通り、その調査研究の一環として実施された調査の実施年、アンケート対象地域と配布部数、回収率、回収方法および一次集計データを参照することができる。

トップメニューの「報告書をリストから検索する」メニューボタンからは図3.1.6の検索画面に移動し、タイトルの全文または部分検索、発行年による検索を行い、図3.1.3～図3.1.5と同様に、各々の調査報告の詳細を閲覧することができる。



図 3.1.1 調査・研究を地図から検索する画面



図 3.1.2 調査・研究を地図から検索する画面 (地域ブロック別)

廣井 アーカイブス Hiroi Archives

トップページに戻る

トップページ > 廣井先生の調査・研究(地図から検索)

### 廣井先生の調査・研究 (報告書リストを見る)

北海道全体

報告書NO	発行年月	タイトル	分類	対象地	PDF	調査方法
8	1982年11月	1982年 浦河沖地震と住民の対応	地震	北海道滝川町	要約 本文	調査1
32	1990年12月	1988年12月の十勝岳噴火における住民の対応	火山	上富良野町	要約 本文	調査1
41	1993年07月	平成5年利根川地震における住民の対応と災害情報の伝達	地震	利根市	要約 本文	調査1*
43	1994年12月	1993年北海道南西沖地震における住民の対応と災害情報の伝達	地震	利根市	要約 本文	調査1*
53	2002年12月	2000年有珠山の噴火における災害情報の伝達と住民の対応	火山	北海道紋別町	要約 本文	調査1*
65	2005年03月	2003年十勝沖地震における津波避難行動	地震	北海道沿岸各市町	要約 本文	調査1

\*利根は、調査の1次集計資料

Copyright © Center for Integrated Disaster Information Research Interfaculty Initiative Studies The University of Tokyo

図 3.1.3 調査・研究を地図から検索後の画面 (北海道)



図 3.1.4 調査・研究の要約の閲覧画面



図 3.1.5 調査・研究の調査方法の閲覧画面



### 3.3 廣井文庫の閲覧・検索機能

廣井文庫とは、廣井先生が収集された災害に関する膨大な量の文献と調査研究資料である。各文献または資料は、旧廣井研究室関係者の尽力により書籍（資料）番号に基づいて管理されている。各々について、書籍名（資料名）・発行年月・発行機関・著者または編集者・種別・書籍番号等の情報を整理し、データベース化を行った。検索画面では、書籍名（資料名）・発行機関・著者または編集者の全文または部分検索とともに、発行年月による検索が可能である。



図 3.3.1 廣井文庫を検索する画面

### 4. まとめ

本論文では、廣井アーカイブスのコンセプトと機能を報告した。廣井アーカイブスは URL: <http://cidir-db.iii.u-tokyo.ac.jp/hiroii/> で公表している。2009年4月1日から2010年2月13日までのアクセス数は1610件である。アーカイブス公開直後より調査研究について数件の問い合わせがCIDIRに寄せられており、少しずつではあるが防災関連分野の研究者に着実に利用されていると考えられる。今後も検索機能の強化など操作性の向上をはかるとともに、CIDIRによる最新の調査結果の更新を進め、また利用者を増やすためのPR活動が必要であると考えられる。

[参考文献]

廣井アーカイブス

<http://cidir-db.iii.u-tokyo.ac.jp/hiroii/>

神戸大学附属図書館デジタルアーカイブス「震災文庫」

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/index.html>

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 資料検索システム

<http://www.dri.ne.jp/shiryo/index.html>

総務省消防庁：阪神・淡路大震災関連情報データベース

<http://sinsai.fdma.go.jp/search/index.html>

防災科学技術研究所自然災害情報室

<http://dil.bosai.go.jp/library/>

情報学研究（調査研究編）No.26

---

発行所 東京大学大学院情報学環  
印刷 平成22年 3月30日  
発行 平成22年 3月30日  
印刷所 株式会社創志企画

---